

令和2年度郡上市河川水質結果

年4回測定

<基準値>

水域	地域	河川	採水場所	指定類型	-	pH	BOD mg/L	SS mg/L	DO mg/L	大腸菌群数 MPN/100ml
長良川 水域	環境基準 類型指定 地域	長良川	吉田川合流地点より上流	AA	-	6.5以上 8.5以下	1以下	25以下	7.5以上	50以下
		吉田川	全域		-					
		長良川	吉田川合流地点より下流	A	-	6.5以上 8.5以下	2以下	25以下	7.5以上	1,000以下

\* 郡上市では上記以外の河川は、水域の類型が指定されていません。

<結果>

水域	地域	河川	採水場所	指定類型	採水日	pH	BOD mg/L	SS mg/L	DO mg/L	大腸菌群数 MPN/100ml
長良川 水域	高鷲	長良川	大鷲堰堤下	AA	R2.8.3	7.5	0.5未満	1未満	9.7	1700
					R2.10.1	7.6	0.5未満	1未満	12	1300
					R2.12.2	7.8	0.5	1未満	12	170
					R3.2.1	7.4	0.5未満	1	13	110
長良川 水域	高鷲	八百僧谷	本川合流前※	-	R2.8.3	7.4	0.5未満	1未満	9.7	7900
					R2.10.1	7.5	0.5	1未満	11	4900
					R2.12.2	7.8	0.5未満	1未満	11	390
					R3.2.1	7.4	0.5未満	1未満	12	79
庄川水域	高鷲	御手洗川	ひるがの処理場橋下	-	R2.8.3	6.9	0.5未満	1未満	9.5	3300
					R2.10.1	6.8	0.5未満	1未満	12	2300
					R2.12.11	6.9	0.5未満	1未満	10	460
					R3.2.1	7.0	0.5未満	2	12	1100
長良川 水域	高鷲	長良川	町境 (高鷲町と白鳥町)	AA	R2.8.3	7.5	0.5未満	1未満	9.7	2300
					R2.10.1	7.7	0.5	1未満	11	2300
					R2.12.2	8.1	0.6	1未満	12	170
					R3.2.1	7.3	0.5未満	1	13	70
長良川 水域	白鳥	長兵衛川	本川合流前※	-	R2.8.3	7.4	0.5未満	1	9.6	3300
					R2.10.1	7.5	0.8	1	11	4900
					R2.12.2	7.8	0.6	1未満	13	1300
					R3.2.1	7.4	1.0	3	13	790
長良川 水域	白鳥	牛道川	本川合流前※	-	R2.8.3	7.5	0.5未満	1未満	9.2	4900
					R2.10.1	7.3	0.7	1未満	11	3300
					R2.12.2	7.6	0.5未満	1未満	12	170
					R3.2.1	7.4	0.5未満	1	12	130
九頭竜川 水域	白鳥	前川	石徹白川合流前	-	R2.8.12	7.5	0.5未満	1未満	9.3	7900
					R2.10.7	7.5	0.5未満	1未満	10	1200
					R2.12.2	7.5	0.5	1未満	12	490
					R3.2.1	7.4	0.5未満	1	12	230
長良川 水域	大和	長良川	上万場橋	AA	R2.8.3	7.5	0.5	1	9.7	7900
					R2.10.1	7.5	0.7	1未満	11	3300
					R2.12.2	7.7	0.5	1未満	13	330
					R3.2.1	7.4	0.5未満	2	13	490
長良川 水域	大和	栗巢川	本川合流前※	-	R2.8.3	7.5	0.5未満	1未満	9.2	13000
					R2.10.1	7.5	0.7	1未満	11	7900
					R2.12.2	7.7	0.5未満	1未満	13	460
					R3.2.1	7.3	0.5未満	1未満	13	170
長良川 水域	大和	大間見川	本川合流前※	-	R2.8.3	7.4	0.5	1未満	9.3	11000
					R2.10.1	7.5	0.8	1未満	11	11000
					R2.12.2	7.6	0.5未満	1未満	13	790
					R3.2.1	7.4	0.5未満	1	13	3300
長良川 水域	八幡	吉田川	尾崎水泳場	AA	R2.8.5	7.7	0.5	1未満	9.4	3300
					R2.10.1	7.8	0.5	1未満	10	3300
					R2.12.2	7.8	0.5未満	1未満	13	1100
					R3.2.4	7.6	0.5未満	1未満	13	330
長良川 水域	八幡	亀尾島川	亀尾島橋	-	R2.8.5	7.6	0.8	1未満	9.6	790
					R2.10.1	7.6	0.5	1未満	11	1400
					R2.12.2	7.6	0.5	1未満	13	130
					R3.2.4	7.5	0.5未満	1未満	13	110
長良川 水域	八幡	長良川	法伝橋	A	R2.8.5	7.7	0.7	2	9.3	4900
					R2.10.1	8.0	0.6	1未満	10	3500
					R2.12.2	7.9	0.5	1未満	13	220
					R3.2.4	7.6	0.5未満	1未満	13	490
津保川 水域	八幡	小那比川	市境(戸穴橋)	-	R2.8.5	7.4	0.7	1未満	9.2	4900
					R2.10.1	7.6	0.7	1未満	10	3300
					R2.12.2	7.5	0.5未満	1未満	13	790
					R3.2.4	7.3	0.5未満	1未満	13	490
長良川 水域	美並	粥川	本川合流前※	-	R2.8.5	7.5	0.5	1未満	9.6	3300
					R2.10.7	7.6	0.5未満	2	9.5	2200
					R2.12.2	7.9	0.5未満	1未満	13	490
					R3.2.3	7.4	0.5未満	1未満	11	130
長良川 水域	美並	長良川	白石橋	A	R2.8.5	7.6	0.7	1未満	9.4	4900
					R2.10.7	7.6	0.5未満	1未満	9.6	790
					R2.12.2	8.0	0.7	1未満	13	330
					R3.2.3	7.4	0.5未満	2	12	1300

<結果>

水域	地域	河川	採水場所	指定類型	採水日	pH	BOD mg/L	SS mg/L	DO mg/L	大腸菌群数 MPN/100ml
長良川 水域	美並	釜ヶ谷	本川合流前※	-	R2.8.5	7.3	0.7	1未満	9.6	17000
					R2.10.7	7.4	0.5未満	1未満	9.3	2300
					R2.12.2	7.5	0.5未満	1未満	13	490
					R3.2.2	7.2	0.5未満	1未満	11	33
長良川 水域	明宝	吉田川	中央浄化センター下流	AA	R2.8.7	7.6	0.5未満	1未満	9.7	4900
					R2.10.6	7.8	0.5未満	1未満	9.8	1400
					R2.12.7	7.7	0.5未満	1未満	13	330
					R3.2.2	7.5	0.5未満	3	11	170
馬瀬川 水域	明宝	弓掛川	市境	-	R2.8.7	7.5	0.5未満	1未満	8.7	4900
					R2.10.6	7.3	0.6	1未満	10	2300
					R2.12.7	7.6	0.5未満	1未満	13	490
					R3.2.2	7.2	0.6	1	11	700
馬瀬川 水域	和良	鹿倉川	荒川橋	-	R2.8.4	7.9	0.8	1未満	11	3300
					R2.10.1	8.1	0.5	1未満	10	3300
					R2.12.1	8.0	0.5未満	1未満	11	330
					R3.2.2	7.2	0.5未満	1未満	11	330
馬瀬川 水域	和良	鬼谷川	横野合流前	-	R2.8.4	7.9	0.6	1未満	11	13000
					R2.10.1	7.6	0.8	1	9.5	23000
					R2.12.1	7.7	0.5未満	1未満	10	1100
					R3.2.2	7.2	0.5	2	10	790
馬瀬川 水域	和良	和良川	上田ヶ瀬橋	-	R2.8.4	7.7	0.6	1未満	12	4600
					R2.10.1	8.0	0.7	1	10	13000
					R2.12.1	7.6	0.5未満	1未満	10	330
					R3.2.2	7.2	0.5未満	4	11	1300

※ 長良川の支流であるため、  
長良川に合流する前で採水

生活環境項目

水質に係る環境基準のうち、生活環境の保全に関する環境基準の定められている項目で、最も基本的な水質項目です。

pH:水素イオン濃度	pHとは、水の酸性、アルカリ性の度合いを示す数値のことです。pHが7のとき中性で、それより大きいときはアルカリ性、小さいときは酸性になります。酸性、あるいはアルカリ性になると、水利用の支障があるほか、水中に生息する生物に影響を及ぼします。
BOD:生物学的酸素要求量	BOD(Biochemical Oxygen Demand)とは、好気性微生物が有機物を分解するときに消費される酸素量のことです。有機物が多いとBOD値が高くなるため、有機物による水質汚濁の指標として用いられています。BODが高いと、水中では酸素が少なくなり、10mg/L以上になると悪臭の発生などが起こりやすくなります。
SS:浮遊物質	SS(Suspended Solids)とは、直径2mm以下の粒子状物質のことです。SSが多いと水が濁っていたり、外観が悪くなるなどの影響することがあります。
DO:溶存酸素	DO(Dissolved Oxygen)とは、水中に含まれる酸素量のことです。好気性微生物が有機物を分解する際、DOが消費されます。そのため有機物が多いと、DOが少ない状態になります。有機物による水質汚濁の指標として用いられています。
大腸菌群数	大腸菌群数とは、水中に含まれる大腸菌及び、大腸菌に類似する細菌のことです。人や動物の排泄物の指標として用いられています。MPNは、大腸菌群の数を表しています。 郡上市では、下水道が完備されているため、人間のし尿が河川に流れ込むことは、ほとんどありません。郡上市は、山に囲まれており、野生動物のし尿が流れ込むため、高い値を示していると考えられます。